

# 部活動などの活躍

## 《バレーボール部》

ジュニアオープン汐入大会  
第3位



女子バレーボール部の皆さん

## 《陸上競技部》

第70回東京都中学校地域別陸上競技大会  
男子東部共通走高跳  
第3位

〇〇〇〇くん(3-4) 記録:168cm



### 都大会出場 決定!

- 〇〇〇〇くん(3-4) 男子共通走高跳
- 〇〇〇〇くん(2-3) 男子共通3000m
- 〇〇〇〇さん(1-3) 女子共通1500m

本校に水泳部や空手部はありませんが、校外のクラブチームで活躍する生徒もいます。



## 空手選手権出場

〇〇〇〇さん(1-3)

港区春季空手道大会 中学生女子 第三位  
春季中央区空手道区民大会 中学生の部 準優勝

## 南千住マイスターのコーナー

千住大橋完成後も、川を行き来する舟が橋の近くで転覆したり、橋脚にぶつかるようなことがあったと言います。この岸に寄せられた杭は、岸辺から三番目の杭で、その広くあけられた三番目と四番目の杭の間は「亀の間」と呼ばれていたそうです。

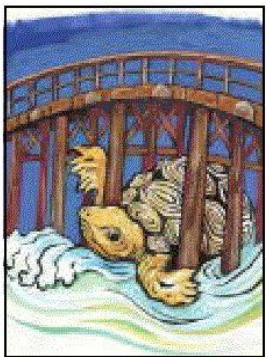
千住大橋完成後も、川を行き来する舟が橋の近くで転覆したり、橋脚にぶつかるようなことがあったと言います。この岸に寄せられた杭は、岸辺から三番目の杭で、その広くあけられた三番目と四番目の杭の間は「亀の間」と呼ばれていたそうです。

千住大橋完成後も、川を行き来する舟が橋の近くで転覆したり、橋脚にぶつかるようなことがあったと言います。この岸に寄せられた杭は、岸辺から三番目の杭で、その広くあけられた三番目と四番目の杭の間は「亀の間」と呼ばれていたそうです。

昔から、川(荒川)には、ずっと大亀が住んでいました。ちようど橋が造られた付近の川底がその大亀のすみかです。打ち込む橋杭が大亀の甲羅にぶつかってしまおうので、打ち込めないのだと言われていました。

いくら杭を打ち込もうとしても橋杭は入っていかず、杭は川の流れて押し流されて倒れてしまっています。その為、付近で作業をしていた船は転覆し、乗っていた人夫は、その度川へ放り出されてしまいました。

そこで、その場所を避け、岸辺に寄った方へ杭を打ち込むと、苦もなく橋杭を打ち込むことが出来たと言います。この岸に寄せられた杭は、岸辺から三番目の杭で、その広くあけられた三番目と四番目の杭の間は「亀の間」と呼ばれていたそうです。

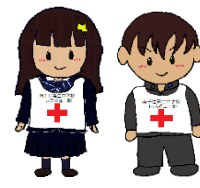


## すみだ川妖怪絵巻 No.2 『千住大橋の大亀』

協力:  
NPO法人  
千住すみだ川



題字:校長 齊藤 進



ナンちゃん・ニーくん



学校だより  
令和元年5月  
第95号  
荒川区立南千住第二中学校



Notice  
Think  
& Act

校長 齊藤 進

日本赤十字社発行のポスターに本校レスキュー部の活動写真が掲載されました。全国の赤十字会員、都道府県赤十字支部、学校、病院等の公共機関や公共施設で100万人以上の方々の目に触れるそうです。

題名にある【Notice,Think & Act】は南二中の生徒なら誰もが知っている青少年赤十字の態度目標(気づき、考え、実行する)です。ポスターには活動写真とともに、態度目標が英語で表記されています。さらにはその下には青字で下記の文面が掲載されています。生徒の皆さんにとってはとても大切な内容ですので紹介します。ぜひ心にとどめてください。



教室や部活、通学路や自宅の近隣など、君のすぐそばで、傷ついている人、苦しんでいる人がいたらどうしますか?

目をそらさず、逃げ出さず、手を差し伸べる勇気はありますか?

周囲を見渡し、問題に「気づき」、問題解決の方法を「考え」、自ら解決方法を「実行する」。

青少年赤十字では、いのちの大切さを学び、自分が周囲に支えられて生きていることに目を向け、日常生活の中で他者を生かす行動を自主的に行い、思いやりの心を育みます。

君の日常生活の中での「気づき」を青少年赤十字で行動してみませんか。

さあ、君の出来ることから、始めよう!

〈日本赤十字社ポスターより抜粋〉

東京文化会館で行われたオーケストラ鑑賞教室に行く際、2年生は常磐線の車中で他の乗客の迷惑にならないよう私語を慎みマナー良く行動する姿が見られました。3年生の〇〇〇〇くんは汐入小学校の先生の自転車のチェーンが外れたのを見かけ、手が真っ黒になりながらも元の状態に戻しました。パソコン部3年生の〇〇〇〇くん、〇〇〇〇くん、〇〇〇〇くん、〇〇〇〇くんは部室として利用している第一理科室の机を毎回自主的に雑巾がけしました。

いずれも【Notice,Think & Act】の精神が生かされていると思いました。

今後も青少年赤十字の活動をさらに充実させるとともに赤十字精神を生かし、いじめのない環境をつくり、思いやりを育み、生徒一人一人が輝く教育活動を行ってまいります。

令和元年5月22日に行われる新皇后陛下ご臨席の全国赤十字大会の招待状を頂きました。ここでは赤十字この一年のビデオが放映されますが、その中で昨年度の本校生徒の活動報告の様子が紹介されます。機会があれば保護者・地域の皆様にもご覧いただきたいと思ひます。

# 離任式

4月26日(金)に離任式が行われました。この日は、昨年度まで副校長先生として南千住二中を陰で支えてくださった**飯島 和弘先生**、そして長年にわたり授業や部活動、学校生活でお世話になった**門脇 晃子先生**、**末永 佳奈子先生**、また、特別支援教育上級支援員の**堀内 淳先生**の4人をお招きして、感謝の気持ちを伝えました。

吹奏楽部の演奏にあわせて先生方が入場し、式が始まりました。校長先生からの紹介に続き、先生方よりお話をいただきました。飯島先生からは、“これからも様々なことに挑戦し、新しい南二中を築いてください。挑戦の先には勝利があります!”という力強い言葉をいただきました。門脇先生のお話の最後にはブックトークが行われ、“精霊の守り人という本が面白い。守り人たちはとても変わった世界で生き抜いていくしかない。与えられた場所で必死にもがいて前向きに生きていきましょう”というメッセージをいただきました。末永先生からは、“南二中の顔は3年生です。どうかその背中を1、2年生に見せていってください。陸上部の皆さん、連体二連覇を目指して南二中を引っ張ってってください”と励ましのメッセージをいただきました。堀内先生からは、“これから毎週水曜日に自習教室をやっています。いつも皆さんを応援しています”とあたたかい言葉をいただきました。



吹奏楽部の演奏で入退場

最後に惜別の思いを込めて、全校生徒による校歌斉唱を行いました。南二の伝統のひとつである歌声はひときわ大きく、アリーナを包み、4人の先生方も一緒に歌っていらっしゃる姿が印象的でした。退場は吹奏楽部の演奏にのせて…。花道を歩む4人に向けて大きな拍手が送られ、先生方も生徒たちも別れを惜しみました。離任式を終えて、4人の先生方からは感動したというお褒めの言葉をいただきました。

**飯島先生、門脇先生、末永先生、堀内先生、これまでありがとうございました。**

## 2年生 門脇先生、旧1年4組最後の学活

生徒に招かれて3階の2学年のフロアに向かった門脇先生。教室に入ると、門脇先生が1年間担任をつとめてくださった旧1年4組の全員が待ちました。黒板には楽しいイラストと感謝の言葉が描かれていました。そして、門脇先生を囲んで、生徒一人一人から感謝のメッセージが贈られました。久しぶりの再会に会話が弾み、笑顔と涙が溢れたひとときでした。



# 川の手荒川まつり

都立汐入公園とその周辺の芝生広場・展望広場を会場に、4月29日(祝)、「川の手荒川まつり」が行われました。今年で33回を迎えるこの催しでは、荒川区の名産品や福島県・新潟県など全国27の交流都市から特産品などの販売や模擬店が開催されます。また、ステージではダンスなどの演技やキャラクターショー、汐入公園内のコースでは、街頭パレードなどが行われ、GWに開催される恒例行事として、毎年多くの人で賑わいます。

そのパレードに、今年も南千住二中吹奏楽部が依頼を受けて参加。荒川・そして未来へ、聖者の行進、Tomorrowの3曲の演奏は、まつりを大いに盛り上げました。また、レスキュー部からは2年生の4名がボランティアとして参加。会場の準備や案内などを明るく元気に行い、来場の皆さんから大変喜ばれました。吹奏楽部、レスキュー部の皆さんお疲れ様でした。



吹奏楽部によるパレード♪



まつりの案内をするボランティアの皆さん

# レスキュー部発足式

“助けられる人から助ける人へ”  
今年度のレスキュー部スタート!

今年で8年目を迎えるレスキュー部。これまでの活動が広く認められ、27年度は消防庁の「第20回防災まちづくり大賞 防火・防災協会会長賞」などの大きな賞を受賞。28年度は荒川区消防団の操作法大会に中学生としてはじめて参加し、消火活動の実演をするなど、中学校防災部の先駆けとして、また地域防災の担い手として、近隣地域を越えて全国的に注目されています。

昨年度はこれまでの実績が認められ、皇后陛下、各妃殿下ご臨席のもと開催された「全国赤十字大会」に招待される栄誉を授かり、前部長の〇〇くんがレスキュー部の活動報告を行いました。その発表の様子は、新聞やテレビなどで全国に向けて報道されました。

そのレスキュー部の発足式が5月8日(木)に行われました。今年度の入部者は242名。全校生徒の約2/3を上回り、南千住二中生の防災意識の高さが伺えます。レスキュー部の部長には、〇〇〇〇さん(3-3)、副部長には、〇〇〇くん(3-4)が、また、スーパーレスキュー部の部長には、〇〇〇〇くん(3-1)と〇〇〇〇さん(3-2)が決まり、これからの活躍が期待されます。



## 《主な活動内容》

- 絆ネットワーク** 学校だよりや行事のお知らせなどを地域の高齢者宅へお届けし、絆を結んでいます。
- 地域の防災訓練に参加** 消防署、荒川区や南千住地域の防災訓練に参加。
- 夏季防災訓練** 昨年度は、トイレ工事に伴い、普通救命講習のみを実施しました。
- 地域行事のお手伝い** 地域のイベントにボランティアとして参加。

# もうすぐ運動会!

5月25日(土)は令和元年度第31回運動会です。4月26日(金)には全校生徒がアリーナに集まり、運動会に向けて全員が全力で取り組むことを目指して結団式が行われました。運動会実行委員会の三役には、委員長に〇〇〇〇くん(3-4)、副委員長に〇〇〇〇くん(3-3)と〇〇〇〇くん(3-3)、書記に〇〇〇〇さん(3-3)と〇〇〇〇さん(3-4)の5人が決まり、全校生徒の前で決意表明をしました。続いて、〇〇〇〇くんから運動会のスローガンとして、「NEVER GIVE UP～勝ち取れ 勝利への道～」が発表され、会場から拍手が起こりました。また、各学年を4色の組に分けて競う、赤・白・黄・緑の色別対抗のチーム分け発表では、運動会実行委員が色ごとのクラス名を記した画用紙を広げると、生徒たちから歓声が上がリ、運動会への意気込みがあふれました。各クラスの色は以下の通りです。

**赤組 1-3,2-3,3-3 白組 1-2,3-3 (2学年が3クラスのため、抽選の結果、白組は1年と3年の2クラスで競います)**  
**黄組 1-4,2-1,3-2 緑組 1-1,2-2,3-4**

運動会では、色別に隊列を組み吹奏楽部の演奏で入場する威風堂々とした入場行進、全校生徒で息を合わせた美しいラジオ体操、学年ごとの特色溢れる楽しい学年種目や手に汗握る学級対抗リレーなど見所満載です。ご来場をお待ちしています。



歓声にあふれたチーム分け発表



運動会実行委員会三役の皆さん



3年生全員による応援団旗デザインは万作揃い!

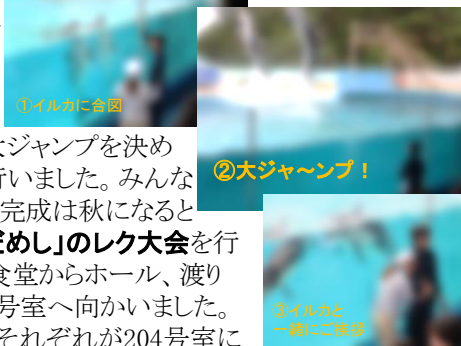
## 2年生 下田移動教室

5月13日(月)から15日(水)までの2泊3日、2年生は下田移動教室に出かけました。出発式では、**実行委員の〇〇〇〇さん(1組)**が、「**下田移動教室のスローガンは“進歩～責任感と考動力～”**です。2年生になり、誰かの前に立つ**“責任感”**と**考く“考動力”**をもって、**下田では全員で団結し楽しい3日間にしませう**とあいさつしました。下田移動教室を通してさらなる成長を誓い、晴れやかな表情で元気よくバスで伊豆半島の高台にある下田臨海学園に向かって出発しました。バスの中ではレク係が用意したゲームに盛り上がりました。下田のスタートは城ヶ崎海岸のハイキングから。岬に建つボラ納屋から日本屈指の美しいリアス式海岸が続く海岸線を歩いて、眼下に青い海が広がる吊り橋を渡り、どこか懐かしい響きの門脇灯台に向かいました。灯台を囲んで昼食をとった後は、班に分かれて、伊東海洋公園のフラワーミュージアムを目指しました。入り組んだ絶壁が連なるピクニカルコースは見所も多く、途中、海岸線の観察やスケッチ用の写真撮影をしながら、ルールを守って安全に行動し、全員が予定通りにゴールしました。下田臨海学園に到着後は、入浴、食事のあと、スケッチコンテストを開催。城ヶ崎海岸の美しい景色を班で協力して色鮮やかな絵に仕上げました。

2日目は、朝から予定通りの雨。バスで**下田海中水族館**に向かい、午前中はイルカのショーを見たり、アザラシに触れる体験などをしました。イルカのトレーナー体験では、大勢の希望者の中からじゃんけんで勝ち抜いた**〇〇〇〇くん(3組)**がイルカとコミュニケーションして見事な合図を出し、大ジャンプを決めました。午後からは、**八幡野窯で、手びねりの陶芸体験**を行いました。みんな土からこねて自分でデザインした形に一生懸命作りました。完成は秋になること。作品は霜月祭で展示予定です。**夜は学園で「きもだめし」のレク大会**を行いました。数人ごとのグループに分かれ、全館を暗くして、食堂からホール、渡り廊下、誰もいない1階の部屋を通して、学園の端にある204号室へ向かいました。明かりのない学園は何か潜んでいそうなムードたっぷり。それぞれが204号室にある謎のお札や血のり?のついた人形などを持って帰るというミッションを担っています。レク係苦心の作の怪奇現象の数々が起こり、悲鳴や助けを求める叫び声が館内に響き渡り、大盛り上がるレク大会となりました。

最終日はまず**伊東マリンパーク**に立ち寄り、お土産を購入。そして**小田原城址公園**へ向かいました。目の前に佇む小田原城にみんな大興奮で、天守閣に上り、小田原城の甲冑や刀剣、絵図、歴史資料などが展示された歴史資料館などを班ごとに見学しました。

学校に到着後は、解散式が行われました。学年の先生方の話に続き、**実行委員の〇〇〇〇さん(3組)**が、「**下田で学んだことを中学生活に生かし、これからもたくさん進歩していきましょう**」とあいさつをしました。3日間を通して、楽しく素晴らしい思い出がたくさんできました。これからの2年生の成長が大いに期待されます。



①イルカと合図

②大ジャンプ!

③イルカと一階に移動

責任感と考動力で

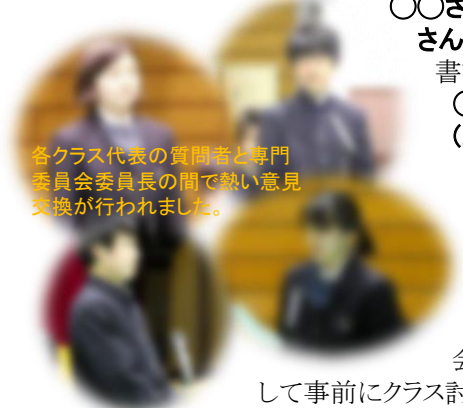
大きく進歩した3日間!

## 前期生徒総会

生徒会とはその名の通り、生徒が主役となって、よりよい学校生活をつくっていくための活動です。生徒総会は、この生徒会や専門委員会の活動方針や具体的な活動計画を決める大切な議決機関で、前期(5月)と後期(10月)の1年に2回、全校生徒が一堂に会して行われます。今年度の前期生徒総会は、5月9日(木)6校時に行われました。

総会は、生徒会本部役員**〇〇〇〇さん(2-1)**の開会の言葉に続き、生徒会長**〇〇〇〇さん(3-4)**の**「みんなで委員会活動の理解を深めて、より良い学校にしていきたいと思います」**という呼び掛けで始まりました。つづいて生徒会役員の**〇〇〇くん(2-1)**が議事の進め方を全校生徒に説明しました。議事の進行は、中央委員会から推薦を受けた議長団により行われました。議長は**〇〇〇〇さん(3-3)**、副議長は**〇〇〇〇さん(3-2)**、**〇〇〇〇さん(2-2)**、書記を**〇〇〇さん(3-3)**、**〇〇〇さん(3-1)**、**〇〇〇くん(2-1)**、**〇〇〇〇さん(1-4)**が務めました。

各クラス代表の質問者と専門委員会委員長の間で熱い意見交換が行われました。



アリーナで行われた生徒総会の様子

生徒総会の議事団と生徒会本部役員の皆さん

議事は、生徒会役員の**〇〇〇くん(3-1)**から第31期生徒会スローガン**「高めよ 自主性 深めよ 絆」**の提案から始まりました。このスローガンには、自分から行動できる意識を高めていこう、そして、学校生活や行事を通じて、絆を深め合いながら、様々なことに取り組んでいこうという思いが込められています。続いて、生徒会本部、学級委員会、図書委員会、環境委員会、健康委員会、JRC委員会、放送委員会の順に活動方針や活動計画が発表され、それに対して事前にクラス討議を経た質問、修正意見、賛成意見などが各クラスの代表から出されました。活発な討議の後、採決され、ほぼ全会一致で生徒会本部、各委員会の活動方針・活動計画などが承認されました。

議事が終了した後は、各学年の学年委員長(**1年4組〇〇〇〇くん**、**2年2組〇〇〇〇くん**、**3年2組〇〇〇〇くん**)が学年目標を、さらに各クラスの学級委員から学級目標が発表されました。最後に、生徒会役員の**〇〇〇くん(3-2)**の**「一人ひとりが南二中生としての自覚を大切に、お互いに協力して、より良い南二中をつくっていきましょう」**という言葉で閉会しました。専門委員会の活動、生徒会スローガンや学年・学級目標のもと、より良い学校づくりを目指して、南二中生全員で頑張っていきたいと思います。

## 2年生 オーケストラ鑑賞教室

5月7日(火)、荒川区立中学校オーケストラ鑑賞教室が上野の東京文化会館で行われ、南千住二中からは2年生が参加しました。

この日は**東京ニューシティ管弦楽団**によるオーケストラ演奏が行われました。演目は、歌劇「カルメン」の前奏曲からはじまり、オーケストラに使われている楽器の紹介をはさみ、ベートーヴェンの代表作「運命」、「スターウォーズ」のメインテーマ曲、ビゼーの歌劇「アルルの女」より間奏曲、スメタナの代表作「ブルタバ」などクラシックや映画の名曲の数々が披露されました。

楽器の紹介では、モーツァルトの曲で弦楽器を、チャイコフスキーの曲で木管楽器を、ファンファーレで金管楽器を、ドラマーで打楽器を演奏し、それぞれの楽器が奏でる音色の美しさとハーモニーに聴き入りました。最後には会場の拍手に応え、アンコールに、クラシックで人気の高いシュトラウスの「ラデツキー行進曲」が披露され会場は盛り上がりました。本格的なコンサートホールもオーケストラ演奏も、生徒たちにとっては貴重な体験。音楽のもつ力に触れ、たいへん感銘を受けました。また、往復の電車内では、他の乗客に席を譲ったり、静かに行動ができ、マナーもたいへん立派でした。

